2017 年 12 月 20 日

各位

ソニーフィナンシャルホールディングス株式会社
（コード番号：8729　東証第一部）

本日、ソニーフィナンシャルホールディングス株式会社の 100%子会社であるソニー生命保険株式会社が下記プレスリリースを行いましたので、お知らせします。

記

ソニー生命保険株式会社　プレスリリース（添付）

シニアの生活意識調査 2017

以　上

【お問合せ先】
ソニー生命保険株式会社　広報部広報課 TEL:03-5290-6228

2017 年 12 月 20 日
ソニー生命保険株式会社

NEWS LETTER (調査レポート)

ソニー生命調べ／全国のシニア（50 歳～79 歳）の男女 1,000 名にアンケート

シニアの生活意識調査 2017

シニアの楽しみ　1 位「旅行」 2 位「テレビ/ドラマ」 3 位「グルメ」
孫のために 1 年間で使った金額　平均 116,059 円、昨年より 6,845 円減少
シニアの LINE 利用率は上昇傾向継続　昨年から約 11 ポイント上昇で 42%に

イマドキのシニアは、心も体も若いといわれ、本格的なシニアライフを楽しみにしている 50 代の方、これからのシニアライフをもっと充実させたいと考えている 60・70 代の方も多いのではないでしょうか。そこで、シニアライフを前向きに楽しむことを提案しているソニー生命では、シニアの将来設計に役立つ情報を発信すべく、アンケートの結果を公開しました。

◆本調査結果の要約◆

■ POINT 1 【シニアの楽しみ】(P.2)

⇒シニアの楽しみ　1 位「旅行」 2 位「テレビ/ドラマ」 3 位「グルメ」

全国のシニア（50 歳～79 歳）の男女 1,000 名（全回答者）に、現在の楽しみを聞いたところ、「旅行」が最も多く 52.7%、「テレビ/ドラマ」が 32.1%、「グルメ」が 31.4%、「読書」が 30.2%、「健康」が 29.8%で続きました。旅行を楽しんでいるシニアが多いようです。

■ POINT 2 【シニアと孫の関係】(P.3-4)

⇒孫のために 1 年間で使った金額　平均 116,059 円、昨年より 6,845 円減少

この 1 年間で、孫のための出費があったシニア（288 名）に、孫のためにいくらくらい使ったか金額を聞いたところ、「5 万円～10 万円未満」22.6%との回答が多く、平均金額は 116,059 円となりました。

一昨年、昨年の調査結果と平均金額を比較すると、2015 年 116,471 円→2016 年 122,904 円→2017 年 116,059 円となっており、昨年より 6,845 円低く、今年は 2015 年と同水準となりました。

この 1 年間で、孫のどのようなことにお金を使ったか聞いたところ、「おこづかい・お年玉・お祝い金」が最も多く 77.7%でした。

■ POINT 3 【シニアのスマホ利用や Facebook・LINE 利用】(P.6-7)

⇒シニアの LINE 利用率は上昇傾向継続　昨年から約 11 ポイント上昇で 42%に

全回答者（1,000 名）に、SNS とメッセージアプリの利用について聞いたところ、「Facebook」を利用しているシニアは 25.8%、「LINE」を利用しているシニアは 41.5%でした。LINE を使って友人や家族とコミュニケーションをとっているシニアは少なくないようです。

過去の調査の利用率と比較すると、「Facebook」は 2013 年調査からほぼ横ばいでの推移となりましたが、「LINE」の上昇傾向は継続しており、2013 年と比べると利用率は 4 倍近く、昨年と比べると 10.7 ポイントの上昇となり、4 割を超えました。シニアの LINE 利用率の上昇はまだ続きそうです。

◆エコノミストのコメント◆

ソニーフィナンシャル
ホールディングス株式会社
金融市場調査部
エコノミスト　渡辺 浩志



今回の調査結果からはアクティブなシニア像が浮かび上がりました。就労意欲があり、旅行やグルメを楽しみ、スマホや LINE を使って孫や仲間と積極的に交流を図る――。シニア層が健康で元気に自分の時間を楽しんでいる姿です。

図 6（P.4 参照）の「この 1 年間で孫に使った金額」は単純平均で見ると昨年より減少していますが、出費額の分布はより真ん中のゾーン（3～20 万円）に集まってきています。この背景にはシニア層の就労率が上がるなかで孫への出費が極端に少ない層が減る一方、自分の余暇活動への出費が増え孫への出費が極端に多い層も減っている、といったことがありそうです。また、図 3（P.3 参照）の「孫との関係の満足度」の高さは、シニア層が経済的に安定していて自分の子どもへの依存度が下がっていることの裏返しかも知れません。

これらの背後には景気回復と人手不足が続くなかで、就労チャンスが増えていることや、株価の上昇による資産効果がありそうです。また、今回調査対象になった 50～79 歳は 30 年前の平成バブル期に 20～40 歳代だったイケイケ世代（？）。バブル再来かと言われる昨今、一番元気を取り戻している方々かもしれません。

2017 年 12 月 20 日
ソニー生命保険株式会社

NEWS LETTER (調査レポート)

シニアの生活意識調査 2017

このたび、ソニー生命保険株式会社（代表取締役社長　萩本　友男）は、2017 年 11 月 21 日～11 月 22 日の 2 日間、全国のシニア（50～79 歳）の男女に対し、今年で 5 回目となる「シニアの生活意識調査」をインターネットリサーチで実施し、1,000 名の有効サンプルの集計結果を公開しました。（調査協力会社：ネットエイジア株式会社）

【シニアの楽しみ】

シニアの楽しみ　1 位「旅行」 2 位「テレビ/ドラマ」 3 位「グルメ」
楽しみに対する 1 ヶ月の出費 「旅行」は平均 2.7 万円、「グルメ」は平均 1.2 万円

【シニアと孫の関係】

孫との関係に満足しているシニアは 4 人に 3 人、満足度が高いのは“ばあば”より“じいじ”

孫と一緒にしたいこと トップ 3 は「外食」「旅行」「会話」
孫の教育に熱心なシニアの姿も 「勉強（教える）」が 10 位にランクイン

最近 1 年間における孫のための出費 トップは「おこづかい・お年玉」
3 人に 1 人は「おもちゃ・ゲーム」をプレゼント
孫のために 1 年間で使った金額　平均 116,059 円、昨年より 6,845 円減少

【シニアの就労意欲】

65 歳以降の就労意向があるシニアは 3 人に 1 人、昨年と同水準

65 歳以降の仕事選び 「体力的な負担が軽い」は半数が重視
重視するポイントで「通勤時間」が 4 位にランクアップ

【シニアのスマホ利用や Facebook・LINE 利用】

シニアのスマホ利用率　昨年から約 12 ポイント上昇で 53%に

シニアの LINE 利用率は上昇傾向継続　昨年から約 11 ポイント上昇で 42%に

シニアがスマホで行っていること トップ 3 は「通話」「メール」「ネット検索」

【シニアの生活満足度】

「現在の生活」に満足しているシニア　男性 4 割半　女性 5 割

「食生活」に満足しているシニアは約 6 割
一方、「経済状況」の満足度は 3 割強、「将来に対する備え」は 2 割にとどまる

【シニアとエンタメ】

シニアが好きな映画　1 位「スター・ウォーズ」2 位「ローマの休日」3 位「男はつらいよ」
シニアが好きな芸能人　3 位「タモリさん」2 位「吉永小百合さん」、1 位は？
シニアが好きなスポーツ選手　1 位「イチローさん」2 位「羽生結弦さん」

今年シニアの心に響いた歌　1 位は中島みゆきさんの「糸」

NEWS LETTER (調査レポート)

アンケート調査結果

【シニアの楽しみ】

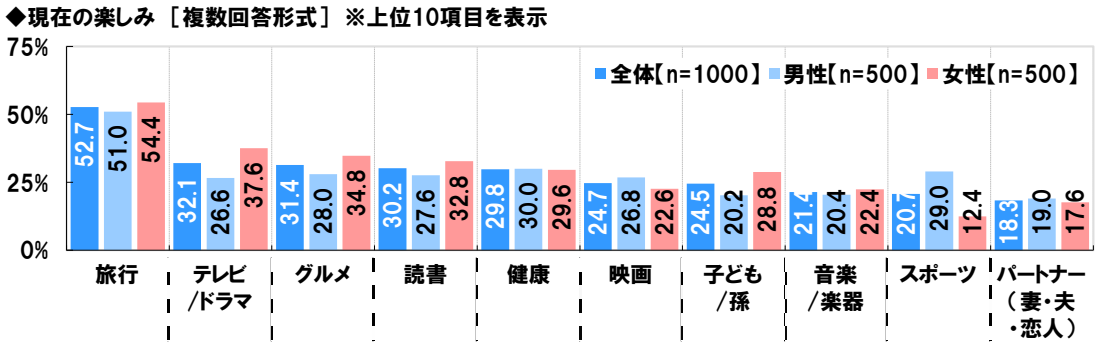
◆シニアの楽しみ　1 位「旅行」 2 位「テレビ/ドラマ」 3 位「グルメ」

◆楽しみに対する 1 ヶ月の出費 「旅行」は平均 2.7 万円、「グルメ」は平均 1.2 万円

まず、全国のシニア（50 歳～79 歳）の男女 1,000 名（全回答者）に、現在の楽しみを聞いたところ、「旅行」が最も多く 52.7%、「テレビ/ドラマ」が 32.1%、「グルメ」が 31.4%、「読書」が 30.2%、「健康」が 29.8%で続きました。旅行を楽しんでいるシニアが多いようです。

男女別にみると、「テレビ/ドラマ」（男性 26.6%、女性 37.6%）や「グルメ」（男性 28.0%、女性 34.8%）では、女性のほうが高くなりました。“ドラマ視聴”や“食べ歩き”を楽しんでいるのは男性シニアより女性シニアのようです。他方、「スポーツ」（男性 29.0%、女性 12.4%）では男性のほうが高くなりました。快活にスポーツを楽しんでいる男性シニアは少なくないようです。また、「健康に気をつけること」が楽しみと考えているシニア（男性　30.0%、女性 29.6%）や「パートナーと過ごす時間」が楽しみと感じているシニア（男性 19.0%、女性 17.6%）も少なくないことがわかりました。（図 1）

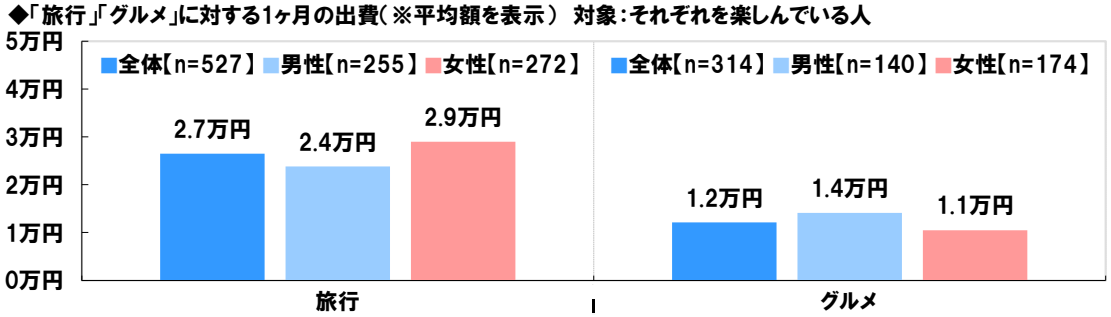
（図 1）



旅行やグルメを楽しんでいるシニアが多いことがわかりましたが、それらの楽しみには、どのくらいのお金をかけているのでしょうか。

旅行を楽しんでいるシニア（527 名）に、「旅行」に対する 1 ヶ月の出費を聞いたところ、平均額は、全体では 2.7 万円、男性は 2.4 万円、女性は 2.9 万円となりました。また、グルメを楽しんでいるシニア（314 名）の「グルメ」に対する出費の平均額をみると、全体では 1.2 万円、男性 1.4 万円、女性 1.1 万円となりました。旅行は女性シニア、グルメは男性シニアのほうがお金をかけていることがわかりました。（図 2）

（図 2）



NEWS LETTER (調査レポート)

【シニアと孫の関係】

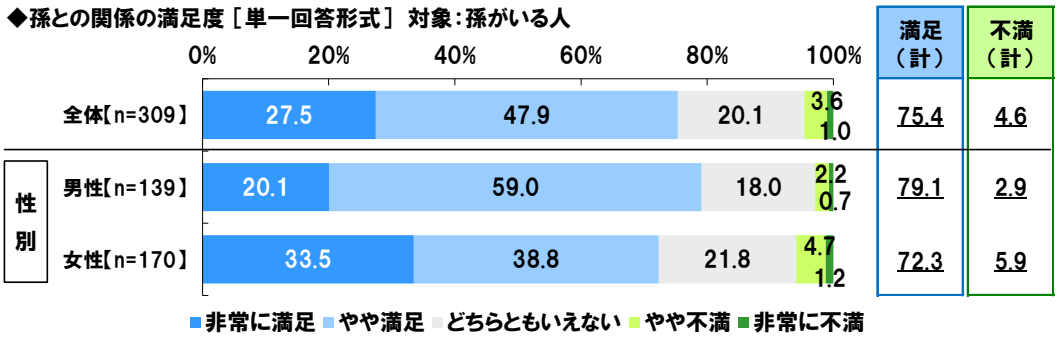
◆孫との関係に満足しているシニアは 4 人に 3 人、満足度が高いのは“ばあば”より“じいじ”
◆孫と一緒にしたいこと トップ 3 は「外食」「旅行」「会話」
孫の教育に熱心なシニアの姿も 「勉強(教える)」が 10 位にランクイン

孫との関係や孫のために使った費用について聞きました。

まず、孫がいるシニア(309 名)に、孫との関係に、どの程度満足しているか聞いたところ、「非常に満足」が 27.5%、「やや満足」が 47.9%で、合計した『満足(計)』は 75.4%、一方、「やや不満」が 3.6%、「非常に不満」が 1.0%で、合計した『不満(計)』は 4.6%となりました。孫との関係に満足しているシニアは 4 人に 3 人と、大多数のシニアが満足しているようです。

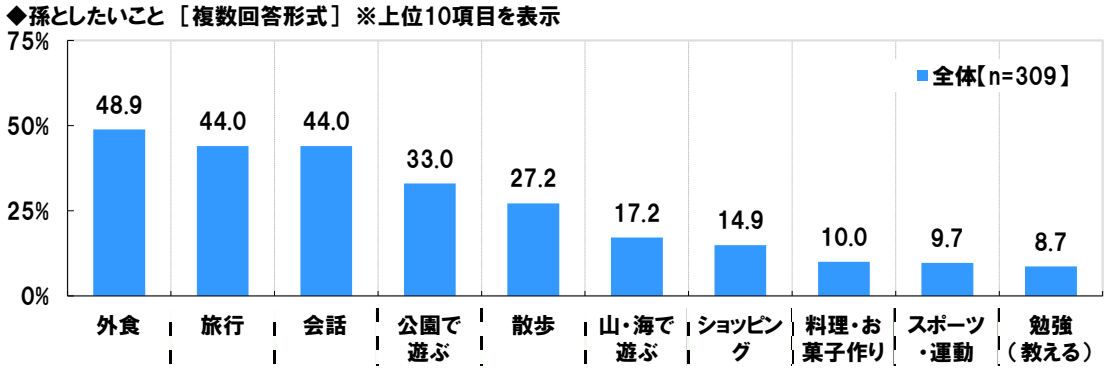
男女別にみると、『満足(計)』は、男性 79.1%、女性 72.3%と男性のほうが高くなりました。 (図 3)

(図 3)



次に、孫がいるシニア(309 名)に、孫としたいことを聞いたところ、「外食」が最も多く 48.9%、「旅行」と「会話」が 44.0%、「公園で遊ぶ」が 33.0%、「散歩」が 27.2%で続きました。孫とおいしいものを食べに行ったり、旅行に行ったりしたいシニアが多いようです。「会話」「公園で遊ぶ」「散歩」も上位になりましたが、特別なことはせずに孫との時間を楽しみたいと思っているシニアも多いことがわかりました。また、10 位には「勉強(教える)」(8.7%)がランクインしており、孫の教育に熱心なシニアもみられました。 (図 4)

(図 4)



NEWS LETTER (調査レポート)

◆最近 1 年間における孫のための出費　トップは「おこづかい・お年玉」
**　3 人に 1 人は「おもちゃ・ゲーム」をプレゼント**
◆孫のために 1 年間で使った金額　平均 116,059 円、昨年より 6,845 円減少

そして、この 1 年間で、孫のために使った費用について聞きました。

孫がいるシニア（309 名）に、この 1 年間で、孫のどのようなことにお金を使ったか聞いたところ、「おこづかい・お年玉・お祝い金」が最も多く 77.7%でした。また、「おもちゃ・ゲーム」（36.9%）、「本・絵本」（26.9%）、「衣類などファッション用品」（24.9%）といった“孫へのプレゼント”のほか、「一緒に外食」（43.7%）や「一緒に旅行・レジャー」（22.0%）といった“孫と楽しい時間を過ごすための出費”、「ランドセル・机・文房具など学用品」（16.2%）や「シューズ・スパイクなど運動用品」（10.4%）、「習い事の費用」（4.2%）といった“孫の学習・習い事のサポート”で出費しているシニアもみられました。（図 5）

（図 5）

◆この1年間で孫のためにお金を使ったこと ［複数回答形式］ 対象：孫がいる人
全体【n=309】

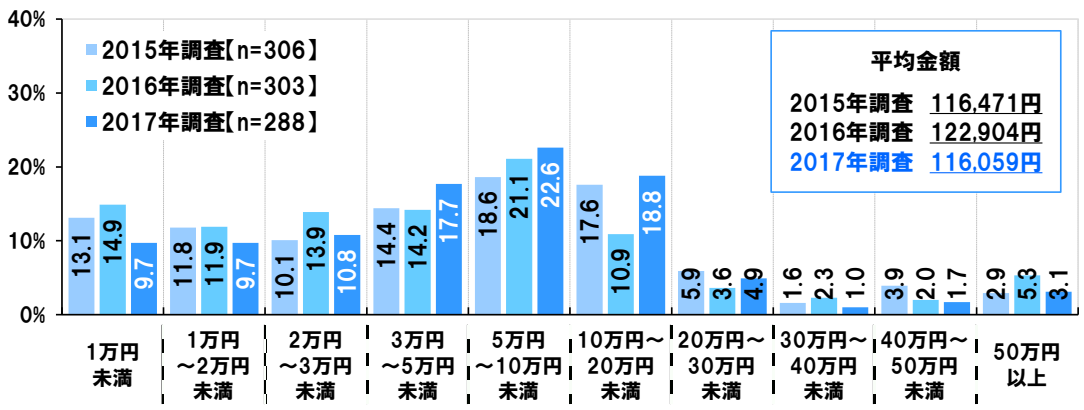
	孫のためにお金を使ったこと	%		孫のためにお金を使ったこと	%
1位	おこづかい・お年玉・お祝い金	77.7	9位	シューズ・スパイクなど運動用品	10.4
2位	一緒に外食	43.7	10位	こいのぼり・雛人形など節句のお祝い品	9.7
3位	おもちゃ・ゲーム	36.9	11位	自転車・三輪車	6.8
4位	本・絵本	26.9	12位	習い事の費用	4.2
5位	衣類などファッション用品	24.9	13位	ピアノなど楽器	1.3
6位	七五三・成人などのお祝い品	22.3	14位	自動車	0.3
7位	一緒に旅行・レジャー	22.0	15位	その他	3.2
8位	ランドセル・机・文房具など学用品	16.2	-	孫のためにお金は使っていない	6.8

続いて、この 1 年間で、孫のための出費があったシニア（288 名）に、孫のためにいくらくらい使ったか金額を聞いたところ、「5 万円～10 万円未満」22.6%との回答が多く、平均金額は 116,059 円となりました。

一昨年、昨年の調査結果と平均金額を比較すると、2015 年 116,471 円→2016 年 122,904 円→2017 年 116,059 円となっており、昨年より 6,845 円低く、今年は 2015 年と同水準となりました。（図 6）

（図 6） 経年調査

◆この1年間で孫に使った金額 ［単一回答形式］ 対象：1年間に孫のための出費があった人



NEWS LETTER (調査レポート)

【シニアの就労意欲】

◆65 歳以降の就労意向があるシニアは 3 人に 1 人、昨年と同水準

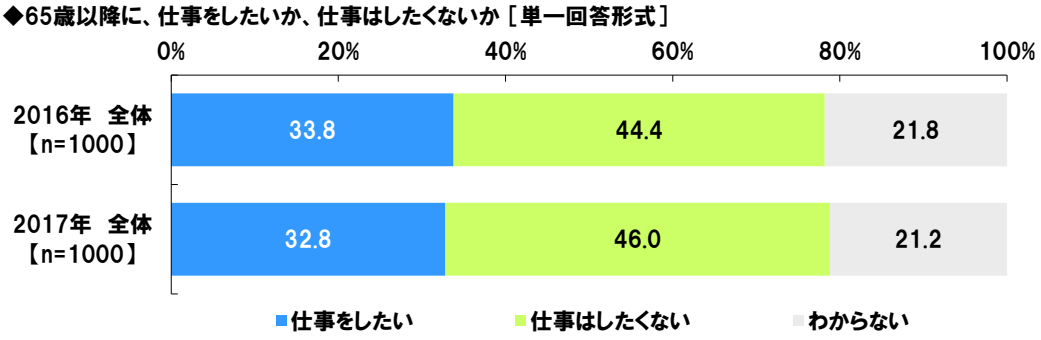
◆65 歳以降の仕事選び 「体力的な負担が軽い」は半数が重視
重視するポイントで「通勤時間」が 4 位にランクアップ

65 歳以降の就労意向や 65 歳以降の仕事で重視したいことを聞きました。

全回答者(1,000 名)に、65 歳以降に、仕事をしたいか、仕事はしたくないか聞いたところ、「仕事をしたい」は 32.8%、「仕事はしたくない」は 46.0%、「わからない」は 21.2%となり、65 歳以降の就労意欲があるシニアは 3 人に 1 人となりました。

65 歳以降の就労意欲があるシニアの割合を昨年の調査と比較すると、2016 年 33.8%→2017 年 32.8%と大きな変化はみられませんでした。 (図 7)

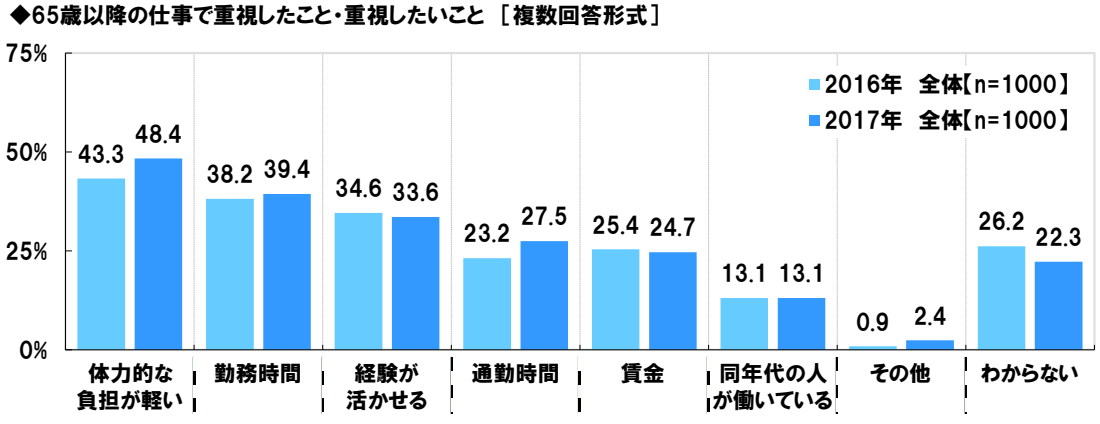
(図 7) **経年調査**



次に、全回答者(1,000 名)に、65 歳以降の仕事で重視したこと・重視したいことを聞いたところ、「体力的な負担が軽い」が 48.4%で最も多く、「勤務時間」が 39.4%、「経験が活かせる」が 33.6%で続きました。体力的な負担が軽く、無理なく働ける仕事に就きたいと考えているシニアが多いようです。

昨年の調査結果と比較をすると、「賃金」(2016 年 4 位→2017 年 5 位)は順位を一つ落とし、「通勤時間」(2016 年 5 位→2017 年 4 位)の順位が上がりました。65 歳以降の仕事選びにおいて、通勤時間は賃金よりも重視されるようになっているようです。 (図 8)

(図 8) **経年調査**



NEWS LETTER (調査レポート)

【シニアのスマホ利用や Facebook・LINE 利用】

◆シニアのスマホ利用率　昨年から約 12 ポイント上昇で 53%に

◆シニアの LINE 利用率は上昇傾向継続　昨年から約 11 ポイント上昇で 42%に

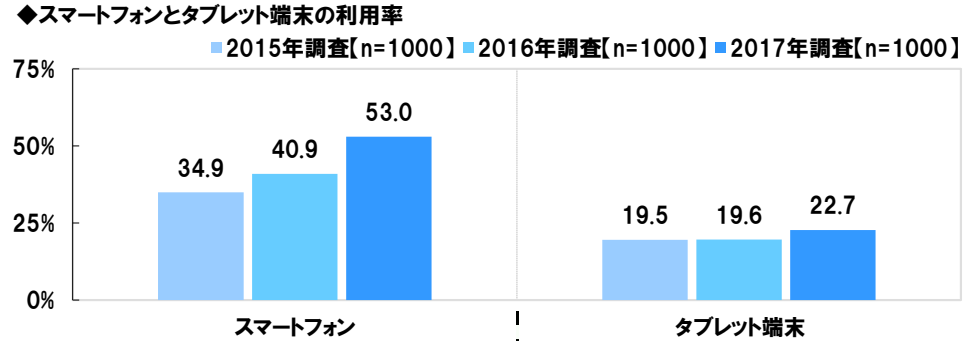
◆シニアがスマホで行っていること　トップ 3 は「通話」「メール」「ネット検索」

続いて、シニアのスマートフォン利用や SNS、メッセージアプリの利用について聞きました。

まず、全回答者（1,000 名）に、スマートフォンとタブレット端末の利用について聞いたところ、「スマートフォン」を利用しているシニアは 53.0%、「タブレット端末」を利用しているシニアは 22.7%でした。

一昨年、昨年の調査結果と比較すると、「スマートフォン」の利用率は、2015 年 34.9%→2016 年 40.9%→2017 年 53.0%と年々上昇しており、昨年から 12.1 ポイント上昇で、今年は初めて 5 割を超えました。また、「タブレット端末」の利用率は昨年から 3.1 ポイント上昇（2016 年 19.6%→2017 年 22.7%）しました。（図 9）

（図 9）経年調査

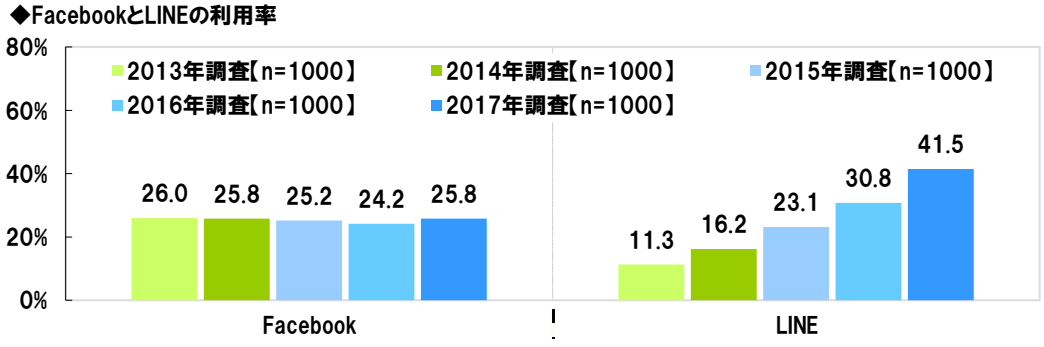


次に、全回答者（1,000 名）に、SNS とメッセージアプリの利用について聞いたところ、「Facebook」を利用しているシニアは 25.8%、「LINE」を利用しているシニアは 41.5%でした。LINE を使って友人や家族とコミュニケーションをとっているシニアは少なくないようです。

過去の調査（※）の利用率と比較すると、「Facebook」は 2013 年調査からほぼ横ばいでの推移となりましたが、「LINE」の上昇傾向は継続しており、2013 年と比べると利用率は 4 倍近く、昨年と比べると 10.7 ポイントの上昇となり、4 割を超えました。シニアの LINE 利用率の上昇はまだ続きそうです。（図 10）

※2013 年調査と 2014 年調査では、利用している SNS、メッセージアプリを選択する形式で聴取

（図 10）経年調査



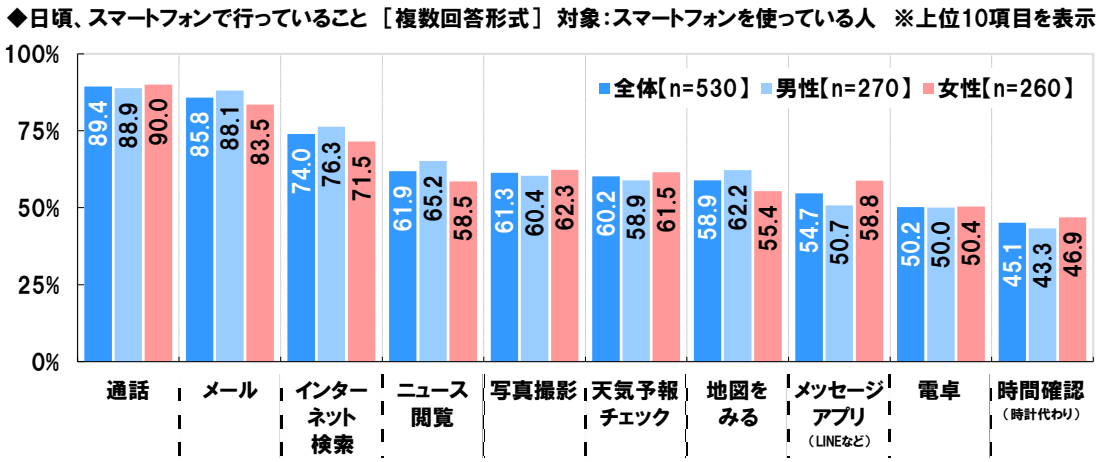
NEWS LETTER (調査レポート)

シニアのスマートフォン利用率が年々上昇していることがわかりましたが、シニアは、どのような使い方をしているのでしょうか。

スマートフォンを使っているシニア（530 名）に、日頃、スマートフォンで行っていることを聞いたところ、「通話」が最も多く 89.4%、「メール」が 85.8%、「インターネット検索」が 74.0%、「ニュース閲覧」が 61.9%、「写真撮影」が 61.3%で続きました。連絡手段としてスマホを使っているシニアが多いようですが、ネット検索やニュース閲覧といったインターネット利用も多いことがわかりました。

男女別にみると、「ニュース閲覧」（男性 65.2%、女性 58.5%）や「地図をみる」（男性 62.2%、女性 55.4%）では男性のほうが高くなりましたが、「メッセージアプリ（LINE など）」（男性 50.7%、女性 58.8%）では女性のほうが高くなりました。 （図 11）

（図 11）



NEWS LETTER (調査レポート)

【シニアの生活満足度】

◆「現在の生活」に満足しているシニア　男性 4 割半　女性 5 割

◆「食生活」に満足しているシニアは約 6 割

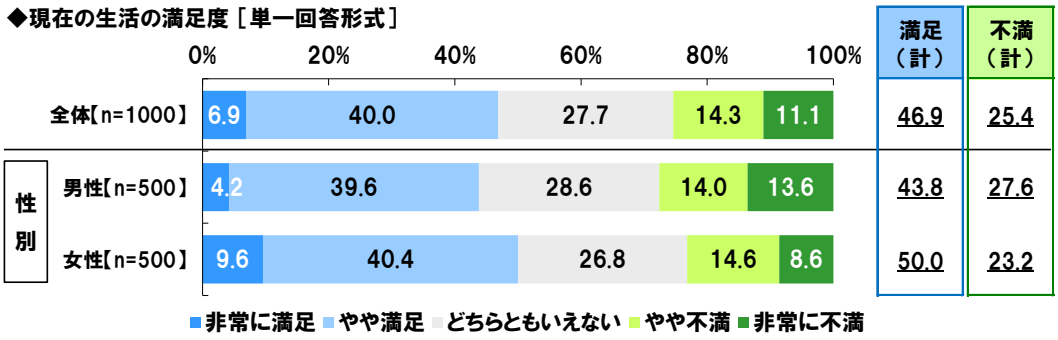
一方、「経済状況」の満足度は 3 割強、「将来に対する備え」は 2 割にとどまる

シニアが、現在の生活に対して、どのくらい満足しているかを聞きました。

全回答者（1,000 名）に、現在の生活にどの程度満足しているか聞いたところ、「非常に満足」が 6.9%、「やや満足」が 40.0%で、合計した『満足（計）』は 46.9%、「やや不満」が 14.3%、「非常に不満」が 11.1%で、合計した『不満（計）』は 25.4%でした。現在の生活に満足しているシニアは 4 割半となりました。

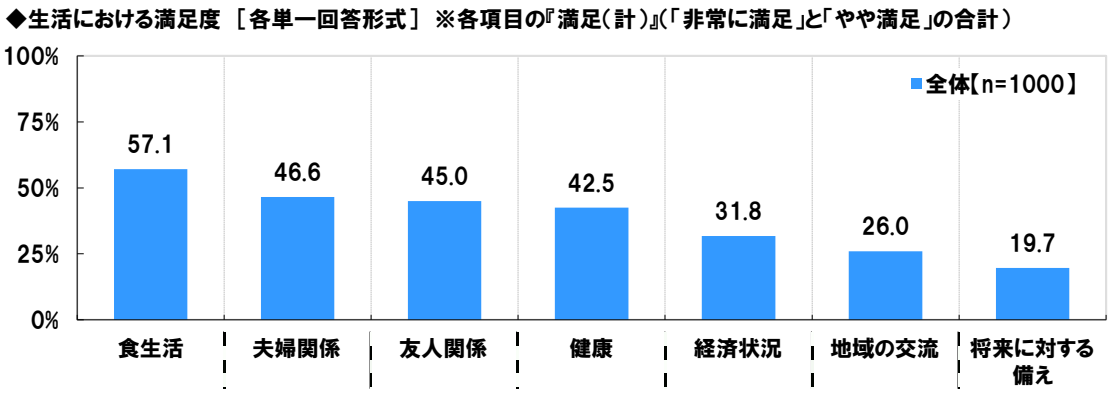
男女別にみると、現在の生活に満足しているシニアの割合（「満足（計）」）は、男性 43.8%、女性 50.0%と、女性のほうが高くなりました。（図 12）

（図 12）



また、全回答者（1,000 名）に、経済状況や将来に対する備え、食生活などについて、それぞれどの程度満足しているかを聞いたところ、『満足（計）』が最も高くなったのは「食生活」で 57.1%でした。以下、「夫婦関係」が 46.6%、「友人関係」が 45.0%、「健康」が 42.5%で続きました。また、「経済状況」は 31.8%、「将来に対する備え」は 19.7%で他の項目と比べると低い結果となりました。将来の備えに満足できているシニアは 5 人に 1 人のようです。（図 13）

（図 13）



NEWS LETTER (調査レポート)

【シニアとエンタメ】

◆シニアが好きな映画　1 位「スター・ウォーズ」2 位「ローマの休日」3 位「男はつらいよ」

◆シニアが好きな芸能人　3 位「タモリさん」2 位「吉永小百合さん」、1 位は？

シニアが好きな映画や芸能人、今年心に響いた歌といった、エンタメ関連の質問も行いました。

まず、全回答者（1,000 名）に、好きな映画を聞いたところ、1 位「スター・ウォーズ」、2 位「ローマの休日」、3 位「男はつらいよ」、4 位「風と共に去りぬ」、5 位「ショーシャンクの空に」となりました。3 位の「男はつらいよ」以外は全て洋画が占めましたが、洋画好きのシニアが多いようです。（図 14）

（図 14）

◆好きな映画［自由回答形式］※上位10位までを表示

	好きな映画	件数
1位	スター・ウォーズ	32
2位	ローマの休日	29
3位	男はつらいよ	17
4位	風と共に去りぬ	14
5位	ショーシャンクの空に	8
6位	サウンド・オブ・ミュージック	7
7位	ゴットファーザー	5
	パイレーツ・オブ・カリビアン	5
	ハリー・ポッター	5
	ベン・ハー	5

次に、全回答者（1,000 名）に、好きな芸能人を聞いたところ、1 位「明石家さんまさん」、2 位「吉永小百合さん」、3 位「タモリさん」、4 位「綾瀬はるかさん」、「所ジョージさん」、「福山雅治さん」、「嵐」となりました。明石家さんまさんは、長きにわたりレギュラー番組を持ち、今も変わらず人気ですが、明石家さんまさんから元気をもらっているシニアは少なくないのではないでしょうか。（図 15）

（図 15）

◆好きな芸能人［自由回答形式］※上位10位までを表示

	好きな芸能人	件数
1位	明石家さんま	22
2位	吉永小百合	12
3位	タモリ	11
4位	綾瀬はるか	10
	所ジョージ	10
	福山雅治	10
	嵐	10
8位	新垣結衣	8
9位	オードリー・ヘプバーン	7
	加山雄三	7
	北川景子	7

NEWS LETTER (調査レポート)

◆シニアが好きなスポーツ選手　1 位「イチローさん」2 位「羽生結弦さん」
◆今年シニアの心に響いた歌　1 位は中島みゆきさんの「糸」

また、全回答者（1,000 名）に好きなスポーツ選手を聞いたところ、1 位「イチローさん」、2 位「羽生結弦さん」、3 位「浅田真央さん」、4 位「大谷翔平さん」、5 位「錦織圭さん」でした。メジャーリーグで数々の記録を打ち立て、44 歳の今なお現役として活躍しているイチローさんが 1 位となりました。また、現役を引退してから 40 年以上経つ「長嶋茂雄さん」も 9 位にランクインしました。長嶋茂雄さんのプレーが目に焼き付いているというシニアもいるようです。（図 16）。

（図 16）

◆好きなスポーツ選手［自由回答形式］ ※上位10位までを表示

	好きなスポーツ選手	件数
1位	イチロー	79
2位	羽生結弦	46
3位	浅田真央	30
4位	大谷翔平	26
5位	錦織圭	23
6位	松山英樹	14
7位	松井秀喜	11
8位	宇野昌磨	9
9位	長嶋茂雄	8
	内村航平	8

そして、全回答者（1,000 名）に、今年一年を振り返ってもらい、心に響いた歌はなんだったか聞いたところ、1 位「糸」、2 位「恋」、3 位「Jupiter」となりました。1 位になった中島みゆきさんの「糸」は、多くのアーティストにカバーされており、現在も TVCM で使われています。また、昨年大ヒットした星野源さんの「恋」や、ドラマ『陸王』の主題歌として Little Glee Monster にカバーされている「Jupiter」も上位となりました。（図 17）

（図 17）

◆今年、心に響いた歌 ［自由回答形式］
※上位5位までを表示

	今年、心に響いた歌	件数
1位	糸	11
2位	恋	8
3位	Jupiter	5
4位	アメイジング・グレイス	4
	君が代	4
	若い広場	4

NEWS LETTER (調査レポート)

注:本調査レポートの百分率表示は小数点第 2 位で四捨五入の丸め計算を行っているため、
合計しても 100%とならない場合がございます。

《調査概要》

◆調査タイトル　:シニアの生活意識調査2017

◆調査対象　:ネットエイジアリサーチのモニター会員を母集団とする全国の50～79歳の男女

◆調査期間　:2017年11月21日～11月22日

◆調査方法　:インターネット調査

◆調査地域　:全国

◆有効回答数　:1,000サンプル(有効回答から性別×年代区分が均等になるように抽出)
(内訳)
男性500名:50代250名/60代・70代250名
女性500名:50代250名/60代・70代250名

◆調査協力会社　:ネットエイジア株式会社

■■報道関係の皆様へ■■

本ニュースレターの内容の転載にあたりましては、

「ソニー生命調べ」と付記のうえご使用いただきますよう、お願い申しあげます。

■■本調査に関するお問い合わせ窓口■■

ソニー生命保険株式会社　広報部　広報課　丸山、大金　　電話番号　:　03-5290-6228

■■会社概要■■

会社名　:ソニー生命保険株式会社
代表者名　:代表取締役社長　萩本　友男
設立　:1979(昭和 54)年 8 月
所在地　:東京都千代田区大手町 1-9-2　大手町フィナンシャルシティ グランキューブ
業務内容　:生命保険業

SL17-0691-0004